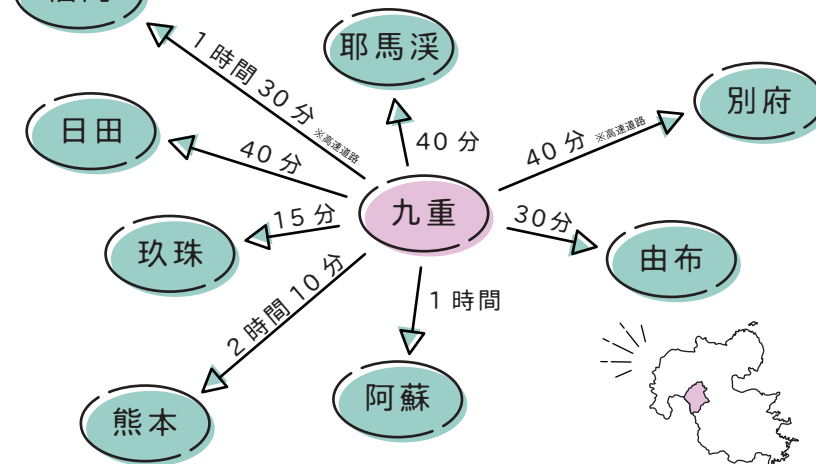




大分県
kokonoe town
九重町

アクセスガイド ※お車の場合



バスのご案内

九重町コミュニティバス	・・・	0973-76-3874
玖珠観光バス	・・・	0973-72-1131
亀の井バス	・・・	0977-23-5179
産交バス	・・・	096-325-0100
高速バス	・・・	092-734-2727

タクシーのご案内

K C タクシー	・・・	0973-76-2121
はとタクシー	・・・	0973-79-2510

観光に関するお問い合わせ

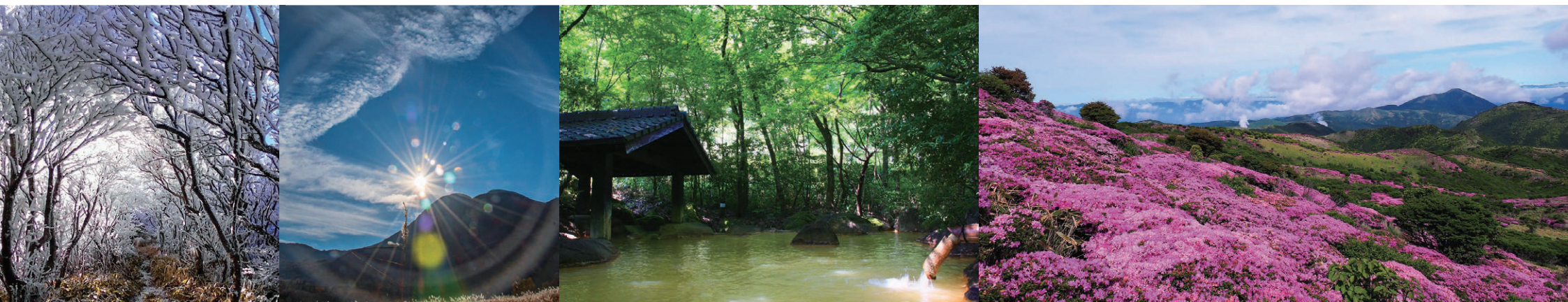
九重町商工観光・自然環境課	・・・	0973-76-3150
九重町観光協会	・・・	0973-73-5505
九重“夢”大吊橋観光案内所	・・・	0973-73-3800
長者原ビジターセンター観光案内所	・・・	0973-79-2381

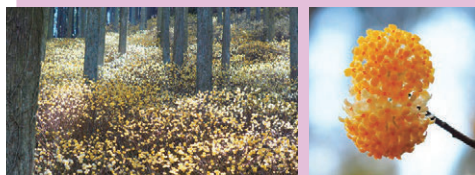


大地の薫りが漂い、
太陽のぬくもりを
感じられる
大分県九重町。

都会の喧騒から離れた
この静かな大地では、
ゆったりと
時間が流れていきます。

四季折々の絶景と
大自然の息吹を
肌で感じながら、
まったりと
お過ごしください。





のどかな山あいの集落から歩いて10分程度の杉林に自生するミツマタ大群生地。黄色く色づいた花が球状に集まった様はかわいらしく幻想的で、甘い香りを楽しめるのも特徴。

所：九重町大字松木
期：3月中旬～4月中旬
※開花状況につきましてはご確認ください

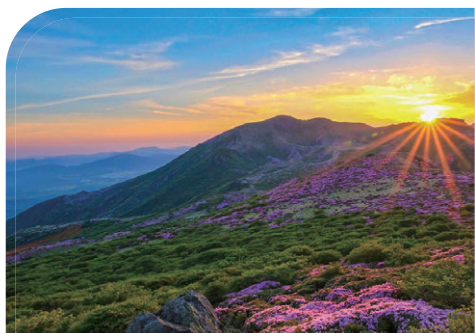
野倉の里 ミツマタの森



くじゅうを代表するツツジ科の花。九州の火山性の山地に自生する。5月下旬～6月中旬頃に各地で見ごろを迎え、山肌を美しいピンクに染め上げる。なお、ミヤマキリシマを間近で見ると山に登る必要があるため、十分な登山計画を立てて行くのが◎。

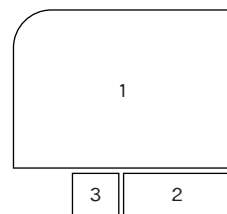
くじゅうの ミヤマキリシマ

所：九重町・竹田市
期：5月下旬～6月中旬
※開花状況につきましてはご確認ください



野焼き

景観維持・文化継承のため、多くの地域ボランティアの方々の手によって野焼きが行われている。



1. 野焼き
2. 野焼き後のタデ原湿原
3. キスマレ



春のイベント

くじゅう山開き

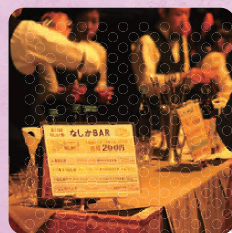
くじゅうの登山シーズンを告げる風物詩。山頂でのイベントは久住山と大船山で交互に開催され、記念品の配布等が行われる。



所：くじゅう連山
期：4月第3日曜

なしか！祭り

酒蔵を開放して行われる昔懐かしい村祭りの雰囲気再現したイベント。酒蔵秘蔵のお酒も味わえる...かも。



所：八鹿酒造
期：4月第2日曜



九重の四季は、野焼きの後の真っ黒な大地から始まる。煌々と広がる炎が枯草を焼き払い、黒に塗りつぶしてゆく。やがて、煤けた大地の隙間からは、とりどりの草花が競うように背を伸ばし、春の訪れを教えてくれる。

春は黒なり



九州でも指折りのアジサイスポット。境内を彩る約1万株のアジサイが参拝者を迎える。開花時には花手水も楽しめる。

宝八幡宮の アジサイ

所：九重町大字松木
期：6月下旬～7月上旬



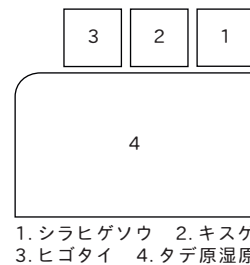
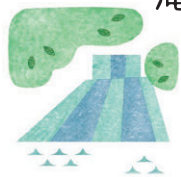
夏は青なり
陽光を浴びて青に輝く夏草は涼しげに揺れている。
見渡す限り草原は続いていて、おだやかな風がゆったりと流れていく。
季節が移ろい、めいっばい背伸びした草花は、夏の本番に向けてふくよかな花びらを滴らせている。



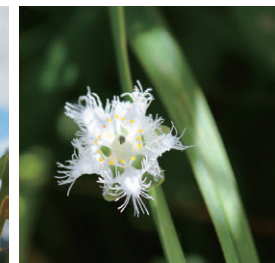
落差26m、幅40mの豪快な2段落としの滝。新緑や紅葉など四季を通じて美しい景観を楽しむ。

龍門の滝

所：九重町大字松木
期：1年中



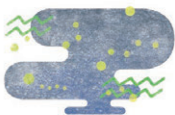
1. シラヒゲソウ 2. キスゲ
3. ヒゴタイ 4. タデ原湿原



5月下旬頃からホタルが乱舞し始め、見る人を幻想的な世界へと誘う。同時期には温泉街でホタル祭りが開催され、多くの観光客で賑わう。

宝泉寺温泉の ホタル

所：九重町大字町田
期：5月下旬～7月上旬

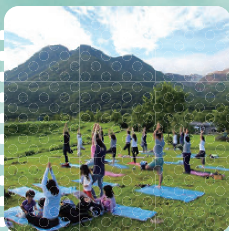


夏のイベント

くじゅうフェス

この地域ならではの活動や自然に触れ合いながらくじゅうを楽しむイベント。山歩きや展示・体験ブース、雑貨やフード系のマーケットも多数出店する。

所：九重町大字田野 長者原園地
期：8月上旬



タデ原湿原

標高約1,000mに位置する国内最大級の中間湿原。湿原内には木道が整備され、季節ごとに移ろう希少な動植物を間近で観察できる。





泉水山の麓にある草原。
風にそよぐ銀色の穂は、
思わずため息がこぼれる
程の美しさ。長者原と筋
湯温泉を繋ぐ泉水グリー
ンロードをドライブがて
ら散策してみては。

所：九重町大字田野
期：10月上旬～11月中旬

ススキ 泉水山麓の



秋は赤なり
木々は美しい赤に染
まり、山々を粧^めして
ゆく。
空は高く澄んでいて、
錦のような山肌は一
等艶^{あで}やか。
ススキの穂はきらめ
いて、たおやかに揺
れている。
ただよう空気は冷や
かに移ろい、秋が深
まってゆく。



玖珠川の兩岸約2キロに
渡って連なる断崖絶壁の
溪谷。四季を通して美し
い景色が楽しめるが、中
でも紅葉は圧巻。近くの
展望所でゆったり堪能す
るのがオススメ。

所：九重町大字田野
期：10月下旬～11月中旬

九 醉 溪



くじゅう連山の絶景など
大自然を満喫できる九州
屈指のドライブスポット。
なかでもミヤマクリシマ
や新緑、紅葉、雪景色な
ど1年を通して楽しめる
長者原周辺がイチオシ。

所：九重町大字田野
期：1年中

や ま な み ハ イ ウ エ イ



九重“夢”大吊橋

標高777mの溪谷に架かる長さ
390m、高さ173mの人が渡る
吊橋としては日本一の高さを誇
る。橋上からは、日本の滝百選
にも選ばれた震動の滝など四季
折々の絶景を堪能できる。

秋のイベント



山恋フェスティバル

アウトドアに関するさまざまなワークショップや、
カレーなどの軽食、ボルダリングなどの体験ブース、
アウトドアメーカーによる最新テントの展示などが
行われるアウトドア好きにはたまらないイベント。

所：九重町大字田野 204-1 泉水キャンプ村
期：10月下旬 ※変更の場合あり

1

2

1. 九重“夢”大吊橋
2. くじゅう連山



最大傾斜25度、総延長2500mの九州最大級のスキー場。様々なコースがあり、初心者から上級者まで楽しめる。また、レンタルやスキースクールも行っており、道具がない方や初めて滑る方にもおすすめ。ソリや雪遊び専用広場もあり、お子様連れの方にも◎。

くじゅう 森林公園 スキー場

所：九重町大字湯坪 612-1
期：冬季



くじゅう連山

九州の屋根とも呼ばれ、1,700m級の山々が連なる。初夏のミヤマキリシマ、秋の紅葉、冬の樹氷は特に美しく、多くの登山者に愛されている。

樹氷は、氷点下で水の粒が樹木にぶつかり凍結付着したもので、特殊な気象条件下でのみ起こる珍しい自然現象。まるで水の花が咲いたような美しい白銀の景観が広がる。

樹氷

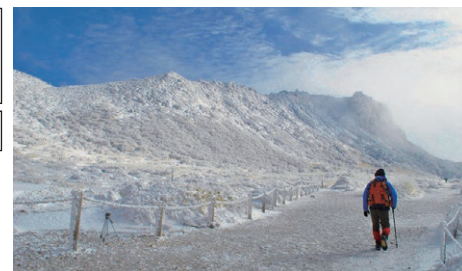
所：九重町大字田野
期：冬季



1

3 2

1. くじゅう連山
2. 飯田高原
3. くじゅう連山



冬のイベント

極寒蔵開き

酒蔵を開放して行うこのイベントでは、極寒の中醸される旬の純米酒や多種多様な日本酒を楽しむ。しばらくたて生原酒などの新酒即売会やこの日限定の「きき猪口」が付く「きき酒会」など、日本酒好き必見の催し。

所：九重町大字右田 八鹿酒造
期：1月下旬



冬は白なり
雪はしんと降り積もり、山々を真白に包み込む。
吹き抜ける風は冷え冷えと身に染みて、凜と澄んでいる。
木々には氷の花が咲き、広がる景色はさながら日本画のよう。すっかり冬めいて凍みる空気に零れる吐息は白くほどこけてゆく。





かべゆ 10. 壁湯温泉

天然の洞窟を利用した温泉。泉温が37～38℃とぬるめのため、ゆっくり浸かるのが◎。夏は入浴しながらホタルが見られる...かも。

りゅうもん 11. 龍門温泉

九重の夏の風物詩として有名な龍門の滝周辺にある温泉。肌にまとわりつくところの美肌の湯を堪能できる。

かわそこ 12. 川底温泉

菅原道真も訪れた歴史ある温泉。川の底からこんこんと湯が湧き出ており、溪流の音を聞きながら入浴できる。



きゅうすいけい 7. 九酔溪温泉

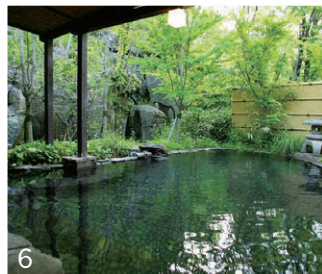
紅葉の名所として有名な九酔溪にある温泉。四季を通して美しい渓谷の景色を入浴しながら堪能できる。

みずわけ 8. 水分温泉

峠に位置する温泉。泉質は硫黄泉でさっぱりとした肌触りが特徴。ペット専用のお風呂もあり穴場の温泉地となっている。

ゆつぽ 9. 湯坪温泉

自然に囲まれた山里ののどかな温泉地。十数軒の民宿や旅館が点在し、野趣あふれる温泉と山里料理を堪能できる。



かんのじごく 4. 寒の地獄温泉

全国的にも珍しい泉温約14℃の冷泉。名物の冷泉浴と新設されたサウナで「ととのい」体験してみてもは。

まごそ 5. 馬子草温泉

飯田高原の中央に湧く、黄褐色のにごり湯の温泉。露天風呂ではくじゅうの雄大な景色を眺めながら入浴できる。

ほうせんじ 6. 宝泉寺温泉

ホテルとかじかの棲む静かな温泉地。十数軒あるすべてのお宿が源泉かけ流し。豊富な湯量と無色透明無味無臭のお湯が自慢。



九重“夢”温泉郷

Kokonoe
“YUME” onsenkyou



ちょうじゃばる 3. 長者原温泉

くじゅう連山の長者原登山口に程近く、山々の絶景を望める温泉地。泉質もバラエティに富んでおり、登山者や旅行者で四季を問わず賑わっている。



うけのくち 2. 釜の口温泉

鉄っぽい独特な匂いと黄褐色のにごり湯が特徴の湯治場。文豪川端康成が小説「波千鳥」を執筆するために滞在したことで知られ、ひなびた雰囲気温泉ファンらを魅了している。

すじゆ 1. 筋湯温泉

腰痛や肩こりといった筋の凝りなど、筋の病に効くということから「筋肉をほぐす湯」として、「筋湯」と呼ばれるようになった。温泉街の中心にある共同浴場「うたせ大浴場」が筋湯温泉のシンボル。

ここのえを 味わう



九重“夢”ポーク丼

九重の大自然が育んだブランド豚「九重“夢”ポーク」と九重産の野菜が一度に楽しめる丼。



九重“夢”バーガー

自然豊かな九重町でとれた新鮮な食材をふんだんに使ったご当地バーガー。



ソフトクリーム

実はソフトクリーム激戦区の九重町。各店こだわりの味をぜひ食べ比べて。



地酒

くじゅう連山の清らかな伏流水から生まれた地酒。芳醇な香りと米の旨味を味わえる。



おおいた和牛と 九重“夢”ポーク

とろける味わいのブランド肉、おおいた和牛と九重“夢”ポークは絶品！ぜひご賞味あれ。

ここのえの アクティビティ



乗馬体験

じょうばたいけん

さわやかな高原の風を浴びながら大自然の中をお散歩。ここでしか味わえない贅沢なひとときを過ごすことができる。

雄大な山々に包まれた自然豊かな九重町では、自然とふれあえる様々なアクティビティが満載。九重町ならではの体験を一部ご紹介！



キャンプ

きやんぷ

広大な自然を存分に満喫できるキャンプ場が町内に点在。フリーサイトやオートサイトはもちろん、ロッジやケビンが整備されたキャンプ場もあり、登山や観光の拠点としても◎。



登山

とざん

くじゅう連山の麓に位置する九重町は言わずと知れた登山拠点。ミヤマキリシマや紅葉のシーズンは多くの登山客で賑わう。下山後は温泉にゆっくり浸かって疲れた体を癒して。



くだもの狩り

くだものがり

自然豊かな九重町では特産のブルーベリーをはじめ、ナシやリンゴなどのくだもの狩りを楽しめる。その場で思いきり味わうもよし、持ち帰ってゆっくり味わうもよし。自然の恵みを存分に味わってみて。